

平成 30 年新年号 (No. 3 号)

有田市医師会 在宅医療サポートセンター だより

明けましておめでとうございます



有田市医師会在宅医療サポートセンター
センター長 中村 吉伸

皆様明けましておめでとうございます。旧年中はサポートセンター運営にご理解とご配慮をいただき、誠に有難うございました。当センターは平成 28 年 4 月に開設以来、2 回目の新年を迎えます。酉年は実が熟した状態を、戌年はその成熟した作物を収穫して束ねる意味があると言われます。この 1 年半で培った経験を集積し、来るべき 2025 年（団塊の世代がすべて後期高齢者になる年）に向けて準備をして参ります。

昨年 5 月サポートセンター事務所を紀州有田商工会議所 2 F に移転し、広々とした部屋で相談者の対応が行えるようになりましたし、在宅医療を行なえる医療機関、後方支援病院、訪問看護、介護施設などのデータを蓄積し、充実した内容のホームページも開設しております。ご相談しやすい環境を整えておりますので在宅医療でお困りの際は是非ご利用していただければと思います。今年は事業主体が和歌山県から有田市に移行しますが、サポートセンターとしての役割や事業は何ら変わることはありません。今まで通り、在宅医療の推進、啓発活動、市民公開講座の開催、医療従事者を対象とした研修なども実施して参りますので皆様方の益々のご支援を宜しくお願い申し上げます。



お問い合わせ先

有田市医師会在宅医療サポートセンター

〒649-0304 有田市箕島 33 番地の 1 (紀州有田商工会議所 2F)

電話番号 0737-85-3388 FAX 番号 0737-85-3389

Web <http://aridashi-support.com/>

Email ama-zaitaku@juno.ocn.ne.jp

平日 9:30~17:00 (土曜・日曜・祝日はお休み)



あけましておめでとうございます。今年の干支は戊戌（つちのえいぬ）の戌年です。戌（つちのえ）は、植物が絶頂期にあるという意味があり、また戌（いぬ）は「滅（めつ）、ほろぶ」の意味で、草木枯れる状態を示すそうです。これらのことから、2018年の戌年の運気は、2017年に燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から、新たに芽生えた新たな価値が2018年に勢いよく成長することを表します。しかし、この萌芽が滞ったり、中途半端に過去に囚われたりしていると、それが自分の足を引っ張り、かえって良くない結果に終わるとも言われています。すなわち、前向きに堅実な努力を積み重ねることが出来るか否かで、2018年の運気は大きく左右されることになるでしょう。

平成28年4月に開設した有田市医師会在宅医療サポートセンターは、地域の皆様が安心して在宅医療、在宅介護を受けていただけるよう、本年も前向きに着実にその役割を果たして行きたいと考えております。

皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

有田市医師会在宅医療サポートセンター

副センター長 中元 耕一郎



有田市医師会在宅医療サポートセンターへの登録医

医師名	診療所名	標榜科	医師名	診療所名	標榜科
天野 善生	あまの内科クリニック	内・消・放	栗山 茂司	楠本内科医院	内科
生馬 千明	生馬医院	内・小・胃	高垣 元秀	高垣医院	内・外
石井 俊宏	石井内科	内科	土屋 等	土屋クリニック	内科
江川 正一	江川内科	内科	中村 吉伸	中村内科医院	内科
應地 正章	おおち眼科	眼科	中元耕一郎	なかもと整形外科	整形・リハビリ
垣本 哲男	垣本内科医院	内科	成川 暢彦	桜ヶ丘病院	内科
川嶋 愛巳	川嶋内科	内・消・放	萬谷 美彦	萬谷医院	内・消・循・小・呼・神内・皮
梅本 政昭	共立ハートクリニック	循環器内科	宮井 将博	宮井クリニック	泌・外
福田 和也	共立ハートクリニック	循環器内科	山下 隆之	山下眼科クリニック	眼科
九鬼 清典	九鬼クリニック耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	山下理一郎	山下内科胃腸科	内・胃・糖尿
糸田 耕資	クメダ・クリニック	泌・皮・内	山根 広志	山根内科	内科
栗原 良次	栗原整形外科	整外・リハビリ			

在宅で療養される方々への訪問診療や支援をさせて頂く医師

後方支援病院

有田市立病院	桜ヶ丘病院	済生会有田病院
西岡病院	有田南病院	県立こころの医療センター

かかりつけ医からの要請に応じ、急変時等に在宅医療患者を受け入る後方支援機能を有する病院

平成 29 年度今後予定研修会・講演会

有田市医師会在宅医療サポートセンター主催の研修会・講演会

有田市医師会在宅医療サポートセンター 新春研修会

演 題：「猫と、在宅医療と、わたし」
講 師：有田市医師会在宅医療サポートセンター
副センター長 野田 倫代 先生
日 時：平成 30 年 1 月 13 日（土）17:00～
場 所：橘 家（有田市宮原町新町 17）



医療と介護の連携研修会 （有田圏域版嚙下調整食早見表）

テーマ：「食形態マップ」を用いた地域包括型食支援の取り組み
講 師：公立能登総合病院 歯科口腔外科
部長 長谷 剛志 先生
日 時：平成 30 年 3 月 3 日（土）14:00～16:30
場 所：橘 家（有田市宮原町新町 17）
主 催：有田・有田市医師会在宅医療サポートセンター、湯浅保健所



「認知症に関する」市民向け講演会

（一般市民の方々と医療・介護関係者が共に勉強できる場に）

講 師：和歌山県立医科大学 神経内科
中 西 一 郎 先生
日 時：平成 30 年 3 月 17 日（土）14:00～15:00
場 所：有田市文化福祉センター 大ホール
主 催：有田市医師会在宅医療サポートセンター
詳細等、決まり次第ご案内致します。



在宅医療サポートセンターが共催する研修会・講演会

誰もが住みやすい地域づくりとは

第一部 特別講演（13:30～14:30）

「住民とともに歩む ～ひとりぼっちをつくらない～」

講 師 豊中市社会福祉協議会
CSW 勝 部 麗 子 氏

第二部 シンポジウム

「地域における丸ごとの相談と支援～住民と共に歩むソーシャルワーカー?!～」

（有田・有田市医師会在宅医療サポートセンター共催）

平成 29 年度こんな活動をしました



有田市健康フェスティバルにて在宅医療サポートセンターの相談窓口を設置
 平成 29 年 10 月 15 日 (日) 9:00~10:00 於：有田市保健センター
 午後からは有田市立病院にて在宅医療サポートセンターの相談と啓発
 平成 29 年 10 月 15 日 (日) 12:00~16:00 於：有田市立病院西棟 2 階
 在宅医療サポートセンターについて質問して下さる方が何人かいらっしゃいました。ご年配の方は常に今後の自分に不安を持っておられる様子です。在宅医療サポートセンターの役割について考えさせられる一日でした。

在宅医療サポートセンターと仲間たちの会

平成29年 4月10日 (月)	「訪問介護事業所の巻」	於：湯浅納税協会3F
平成29年 6月14日 (水)	「地域連携室の巻」	於：紀州有田商工会議所6F
平成29年 7月19日 (水)	「地域包括支援センターの巻」	於：有田川町きび保健福祉センター2階
平成29年 9月 6日 (水)	「訪問看護ステーションの巻」	於：有田市民会館第2会議室
平成29年10月 4日 (水)	「相談員部会の巻」	於：有田川町きび保健福祉センター
平成29年11月29日 (水)	「いろんな施設の巻」	於：有田市民会館 1階会議室



H29.6.14 (地域連携室の巻)



H29.10.14 (相談員部会の巻)



H29.11.29 (いろんな施設の巻)

各事業所が抱える問題点や悩みについて話し合える場として、また情報交換の場として各サービスを利用される方々に喜んで貰える人づくりを目指していきます。

この他にも有田地方介護連携の会や色々な協議会や検討委員会等会議にも参加させて頂きました。

医療・介護に携わる多職種の方々や地域住民の方々の相談に対応するため在宅医療登録医の紹介だけでなく、診療内容に関することなど多くのニーズに対応するための情報を把握しておく必要があるため有田歯科医師会並びに有田薬剤師会に協力をお願いし今後増加する在宅医療の需要に対応するための基礎資料を作成中です。

重度な要介護状態となっても可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅での療養をサポートします